

出願書類の作成方法

・全ての様式について「※受験番号」の欄は記入しないでください。

・全ての様式について改変はしないでください。

・年号はすべて 西暦で記入して下さい。

※ 出願書類は必ず「簡易書留」で送付して下さい。

簡易書留としない場合の事故については、本学は一切責任を負いません

| 様式 | 書類 | チェック内容 |
|-----|---------|---|
| 1 | 入学願書 | <ul style="list-style-type: none"> 提出年月日、申込者氏名、ふりがな等を記入して下さい。 |
| 2-1 | 履歴書 | <ul style="list-style-type: none"> 4cm×3cm の写真を添付して下さい(裏面に氏名を記入、上半身脱帽正面向き、最近3ヵ月以内に撮影したもの) 所属機関名は正式名を記入して下さい。 現在離職中の場合は「離職中」と明記して下さい。 学歴は高校卒業より記入して下さい。 |
| 2-2 | 実務研修報告書 | <ul style="list-style-type: none"> これまでの勤務状況を実務研修として作成して下さい。 研修期間は<u>2026年7月末日現在</u>として記入して下さい。准看護師期間については含めないで下さい。 <p>※勤務状況と認定分野の勤務状況を示す証明書です。</p> <p>※「2. 実務研修の実績概要」の医療関連感染サーベイランスに関しては実績がない場合は記入しなくて結構です。</p> <p>※記入欄が足りない場合は、様式2-2をコピーして使用して下さい。</p> <p>※勤務形態が非常勤の場合、「実質勤務時間150時間」を「1か月」相当として換算し、勤務月数を割り出してください。</p> |
| 3 | 勤務証明書 | <ul style="list-style-type: none"> 看護師の免許取得後、通算5年以上勤務したことがわかるように証明書を取って下さい。 現在勤務している施設だけでは年数が不足している場合、<u>現在の施設から順にさかのぼって勤務証明書を取って下さい。</u> 准看護師期間については勤務期間に含めないで下さい。 <u>2026年7月末日まで</u>の勤務証明書を取り、現在、施設に在職中の場合は在職中と記載してください。 <p>※複数の施設から証明書が必要な場合は、様式3をコピーして使用して下さい。</p> <p>※実務研修報告書の実務研修期間と勤務証明書の在籍年数が一致するように注意してください。</p> <p>※各施設で必要事項を記入、施設長の印を捺印のうえ、提出して下さい。</p> |
| 4 | 志望理由書 | <ul style="list-style-type: none"> 志望理由や認定看護師教育課程で学びたい課題を具体的に記入して下さい。 |

| | | |
|-----|------------------|---|
| 5-1 | 感染予防・管理の活動実績事例要約 | <ul style="list-style-type: none"> 様式の改変はしないでください。(記入欄を増やしたり、減らしたりしないでください) |
| 6 | 写真票および受験票 | <ul style="list-style-type: none"> 氏名、ふりがな欄を記入し、履歴書と同じ写真を貼り同封して下さい。 ※写真票と受験票は切り離さないで下さい。 |
| | 看護師免許証コピー | <ul style="list-style-type: none"> 看護師免許証を A4 サイズに縮小コピーし同封して下さい。裏面のある場合は両面コピーのうえ、提出して下さい。 改姓により氏名が現在と異なる場合は、改姓したことを証明できる書類(戸籍抄本など)を添付して下さい。 ※免許証以外のもの(研修の修了証など)は送付しないで下さい。 |
| 7 | 入学検定料「振込金受取書」貼付表 | <ul style="list-style-type: none"> 最寄りの銀行等に備え付けの「振込依頼書」に必要事項を記入のうえ、<u>入学検定料を本人名義で振り込んでください。</u>なお、振込手数料は本人負担をお願いします。 振込時に、受け取った「振込金受取書」のコピーを入学検定料「振込金受取書」貼付書に貼り付けて提出して下さい。 |
| | 受験票送付用封筒 | <ul style="list-style-type: none"> 「長形 3 号」(封筒サイズ:23.5×12cm)の封筒を用意し受験者の氏名、宛先を記入し、460 円分の切手(簡易書留郵便料)を貼り同封して下さい。 |